

神戸大学法学部は、幅広い教養と法学・政治学的素養を備え、現代社会における専門的要請に対応し得る問題解決能力を身につけ、将来、法学・政治学の領域において活躍できる人材を育成することを目的としている。

この教育の目的を達成するため本学部は、神戸大学が定める学位授与に関する方針に基づき、以下のように学士（法学）の学位授与に関する方針を定める。

1. 本学部は学修の目標を、神戸大学の学位授与に関する方針で定められた能力等に加え、以下の能力等を身につけることとする。
 - ・法学に関する幅広い知識とこれを基盤とした専門的能力
 - ・政治学に関する幅広い知識とこれを基盤とした専門的能力
 - ・多様な価値観を尊重し、法的・政治的領域の課題を適切に把握する能力
 - ・問題解決のために、幅広い思考により新たな発想を生み出す能力
2. 本学部は、学士（法学）の学位を授与するための卒業の要件を、本学の所定の期間在学し、学部規則に定められた単位を修得して、神戸大学及び本学部の定める学修の目標を達成することとする。